

授業科目

理学療法ゼミII

担当教員名 佐藤 成登志 (他23名)	対象学年	4	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	60

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	◎

授業の概要

- ゼミ活動に参加して積極的な取り組みを行なう。
- 臨床実習ⅠⅠⅠに向けての準備を行なう。
- 理学療法士として必要な研究能力を身につけ、臨床研究で実践するための研究方法論を学ぶ。

授業の目的

ゼミ活動のルールを守り、臨床実習ⅠⅠⅠの準備および卒業研究に関する一連の作業を行うこと。

学習目標

- 欠席や遅刻をせずにゼミ活動に参加し、積極的なコミュニケーションを行なう。
- 臨床実習ⅠⅠⅠに向けての準備（検査測定、問題点抽出、目標設定、治療プログラムの立案・実施）を各ゼミで行なう。
- 卒業研究を完成するための文献検索・抄読、機器操作、アンケート作成・調査、データ計測、結果の解釈などの研究方法の検索を行なう。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	ゼミ活動1	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
2	ゼミ活動2	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
3	ゼミ活動3	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
4	ゼミ活動4	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
5	ゼミ活動5	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
6	ゼミ活動6	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
7	ゼミ活動7	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
8	検査測定の知識・技術の再確認1	演習：オスキー担当教員	佐藤 成登志 他
9	検査測定の知識・技術の再確認2	演習：オスキー担当教員	佐藤 成登志 他
10	問題点の抽出、目標設定の再確認1	演習：オスキー担当教員	佐藤 成登志 他
11	問題点の抽出、目標設定の再確認2	演習：オスキー担当教員	佐藤 成登志 他
12	治療プログラムの立案、治療技術の再確認1	演習：オスキー担当教員	佐藤 成登志 他
13	治療プログラムの立案、治療技術の再確認2	演習：オスキー担当教員	佐藤 成登志 他
14	各種疾患に応じて演習1	演習：オスキー担当教員	佐藤 成登志 他
15	各種疾患に応じて演習2	演習：オスキー担当教員	佐藤 成登志 他
16	各種疾患に応じて演習3	演習：オスキー担当教員	佐藤 成登志 他
17	研究計画の立案1	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
18	研究計画の立案2	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
19	文献検索・抄読1	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
20	文献検索・抄読2	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
21	機器の操作1	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
22	機器の操作2	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
23	データ計測・解析1	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
24	データ計測・解析2	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他

25	結果の解釈1	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
26	結果の解釈2	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
27	プレゼンテーション準備1	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
28	プレゼンテーション準備2	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
29	論文作成1	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他
30	論文作成2	演習：各ゼミ担当教員	佐藤 成登志 他

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書						
その他の資料						

評価方法

ゼミ活動と卒業研究作業への積極的な取り組みや計画的な進め方によって判断する。

履修上の留意点

各ゼミの学生が主体となって実施する。実施日程や内容等、進行の仕方は、各ゼミで異なる。

オフィスアワー・連絡先

各ゼミ教員から初回開始時に伝えます。